

東北ブロック会議（令和4年9月16日 宮城県：江陽グランドホテル）

参加者は約80名。開会式では、主催県代表の菅原一博宮城県会長からの開会のことばに続き、福田益和全専各連会長、今泉玲子東北ブロック長・福島県会長よりあいさつが述べられた。続いて永年勤続表彰に入り、表彰者24名が紹介された後、宮城県の井村修氏が代表として表彰状の授与を受けた後、謝辞を述べた。

来賓祝辞に入り、山谷えり子参議院議員が先の選挙支援についての謝辞、あいさつを述べた後、赤池誠章参議院議員からの祝辞後、来賓紹介、祝電披露が行われ開会式が閉会した。

小憩後、総会に移り、菅原宮城県会長が議長に就任後、ブロック会議の議事として、令和3年度事業報告及び収支決算報告並びに監査報告、令和4年度事業計画及び収支予算案、令和5年度ブロック大会開催県の3つの議案が審議され、すべて原案通りに承認。これを受けて、次期開催県として工藤昌雄岩手県理事があいさつを述べ、総会が終了。

続く研修会第1部では、先ず、行政説明として、文部科学省専修学校教育振興室の船木茂人室長補佐が専修学校の振興施策として、令和5年度文科省専修学校関係予算概算要求、コロナウイルス感染症への対応、職業実践専門課程等を通じた質保証・向上、リカレント教育、修学支援新制度等について説明。次に全専各連活動報告として全専各連事務局が令和4年度事業計画について、計画立案方針、重点目標の内容とその対応状況、職業実践専門課程認定校への地方財政措置（特別交付税）の予算要望活動、学校法人ガバナンス改革（私立学校法の改正）、協力者会議、教育未来創造会議第一次提言、厚生労働省施策、来年度以降の税制改正等の動向について説明。

研修会第2部では「政宗公のベンチャー精神」をテーマに宮城県慶長使節船ミュージアムサンファン館館長でもある平川新東北大学名誉教授から講演が行われた後、守末紀生東北ブロック宮城大会副実行委員長からの閉会のことばにより研修会は終了。

最後に懇親会が催され、全日程を終了した。